

令和4年度

発達障害児保育支援コーディネーター養成講座 (保育士等キャリアアップ研修・障害児保育分野) 開催要項

保育所に入所する支援を必要とする児童が増加しており、各保育所においても支援が必要な児童に対して、適切な支援を行うことができる専門性が求められています。そのためには、保育者自身が専門性を高めるとともに、一緒に保育を行う職員や、地域の保育者とも連携し、共に質を向上する必要があります。

この研修では、特に「発達障害」に対する理解を深め、関係機関との連携をとりながら、適切な援助が行えるようにします。

1 募集内容

◆日時・会場等

	日にち	時間	開催形式・会場
第1回	令和4年 6月27日(月)	14時～17時	Zoomを利用したオンライン研修
第2回	7月28日(木)	14時～17時	Zoomを利用したオンライン研修
第3回	9月 9日(金)	14時～17時	Zoomを利用したオンライン研修
第4回	10月21日(金)	14時～17時	Zoomを利用したオンライン研修
第5回	11月25日(金)	14時～17時	Zoomを利用したオンライン研修
第6回	12月14日(金)	14時～17時	横浜市健康福祉総合センター 8階 AB 会議室
第7回	令和5年 1月11日(水)	14時～17時	横浜市健康福祉総合センター 8階 AB 会議室

◆受講対象者：(①～⑤すべてに該当する方)

①横浜市内の認可保育所、認定こども園、幼稚園、地域型保育事業、市立保育所・施設(*)に勤務する保育士、保育教諭、幼稚園教諭

(*)市立保育所・施設の方は、キャリアアップ研修にはなりません、お申込みいただけます。

②発達障害児保育にかかわっている担任等 (経験年数おおむね7年以上)

③全7回すべてに参加できる方

④往還的な研修です。事例を持ち寄り実践できる方が対象です。

⑤Zoomでの受講が可能な方

◆募集人数： 40名

※受講者は、お申込み内容に基づき選考します(先着順ではありません)。

◆修了証： 全7講座を受講し、定められたまとめ・レポートなどの課題を提出した方に、修了証を交付します。

一部欠席、または1開催につき15分以上の遅刻・早退・離席をした場合、修了証の交付はできません。

(個別の事情は考慮できません。また次年度への繰り越しや一部修了証の交付はできません。)

◆申込方法：横浜市子ども青少年局のウェブサイトから申し込んでください。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



※本開催要項をよく読み、お申込みください。

※お申込みは、各園・施設で1名とさせていただきます。

同園・施設から複数のお申込みがあった場合は、選考の対象外となります。

※お申込み後の受講希望者の変更は、一切受け付けません。

申込期間 5月12日(木)13:00～5月17日(火)13:00まで

※受講の可否については、保育・教育支援課で選考の上、5月31日(火)までに各園・施設に通知します。通知は、利用者IDに設定されたメールアドレス宛てに行います。

【お申込みにあたり、ご確認ください】

- ・お申込み後の受講希望者の変更は一切受け付けません。日程をご確認の上、お申込みください。
- ・お申込みフォームでは、本研修を受講するにあたっての意欲、取り組みたいテーマなどについて受講希望者が記入をしてください。選考する際の参考にさせていただきます。
- ・受講可能となった方には、受講者確認のための事前接続会を行います。事前接続会では、受講者確認用の顔写真を撮影します。ご理解の上、お申込みください（事前接続会の日時については、受講決定後に連絡します）。
- ・お申込み時にご入力いただく内容は、研修受付に係る事務手続きに利用します。

2 講座の内容・講師

	講座名	講師
		内容
1	インクルーシブ保育	玉川大学 教育学部 教授 若月 芳浩 氏 ・障害児保育に必要な基礎的な知識について、広く習得する
2	気になる子どものアセスメントと対応①【発達障害の理解と援助】	横浜市リハビリテーション事業団 顧問 小川 淳 氏 ・発達の障害を整理する ・発達障害かその他の要因かアセスメントする力
3	気になる子どものアセスメントと対応②【発達障害の理解と援助】	横浜市総合リハビリテーションセンター 通園園長 神田 由美 氏 ・どんな対応が必要か考えられる基礎知識とアイデア豊富な柔軟性
4	クラス運営	横浜市西部地域療育センター ピース鶴ヶ峰 園長 関谷 由美 氏 ・発達障害に限らず様々な子どもがいることを前提としたクラス運営を考えられる力
5	家族支援【家庭との連携】	横浜市戸塚地域療育センター ピース東戸塚 園長 中村 泉 氏 ・保護者評価、家庭評価、具体的な支援内容を考えるコミュニケーション力
6	関係機関との連携	横浜市北部地域療育センター センター長 齊藤 共代 氏 ・関係機関の知識（役割・連絡の仕方） ・連絡のためのコミュニケーションスキル
7	まとめ	横浜市リハビリテーション事業団 顧問 小川 淳 氏 ・一年間の振り返りとまとめ

【講義】 ・学びあいを深め、共有するための講義があります。

【グループワーク】

- ・自主的に研修に臨む姿勢と、保育を語り合うことの大切さ、共感することの重要性を学び合う場とします。
- ・各自の課題を基に、園での保育の様子を分析、発表し、新たな課題（目標）を明確にします。

【園内研修・研究の実践】

- ・研修で学びを深め、その中で気づいた各園の課題、各自の課題を園に持ち帰り実践します。
- ・講義やグループワークで学んだ研修手法を取り入れるなど工夫をします。
- ・研修での学びによる変化等を参加者が分析します。

【第1～5回 オンライン研修について】

- ・Zoom を利用してオンラインで開催します。
- ・オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- ・受講に必要な Zoom のミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、横浜市電子申請・届出システムに登録されたメールアドレスにご連絡します。受講者本人への連絡は各施設の責任の下、**受講方法をお伝えください。**
- ・研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。
また、マイク付きイヤホン等を準備し、グループワークが行えるようにしてください。
- ・受講者確認ができず退室となった場合や、事務局・講師側の原因ではない通信障害等で受講できない場合は、離席と判断します。15分以上の遅刻・早退・離席は、修了証交付対象外となります。
- ・**オンライン研修の録画、音声の録音、写真の撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。**

【第6・7回 会場研修について】

- ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、マスクを着用し研修にご参加ください。また、会場では検温、手指消毒、換気など感染症の感染防止対策にご協力ください。発熱や呼吸器症状等がある場合には、受講をお断りさせていただく場合がございます（その際、修了証は発行できません）。
- ・研修の性質上、グループワークを行います。ご理解のうえ、お申込みください。
- ・会場の都合上、開催時間が多少前後する場合があります。その際には事前に連絡します。ご了承ください。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況により、Zoom を利用したオンライン研修に変更する場合があります。

【その他の注意事項】

- ・受講決定後のキャンセルは、速やかにご連絡ください。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

◆会場：横浜市健康福祉総合センター（横浜市中区桜木町1-1）



- 横浜市営地下鉄「桜木町駅」出口すぐ
- JR「桜木町駅」より徒歩2分

子ども青少年局
保育・教育支援課
人材育成係
TEL 045-671-2397
FAX 045-663-1925